

令和7度前期 委員長挨拶 / 役員紹介

【委員長】笹木 大雅（ささき たいが）

令和7年度前期委員長を務めております、経済学部3年の笹木大雅（ささき たいが）と申します。

今年の4月には、10名の新入生が日吉寄宿舍に加わりました。以降、新歓旅行・慶早ハイク・ダンスパーティー・寮内運動会など数々の行事を実施してまいりました。9月には寮内キャンプも予定しており、舎生のつながりがより深まることを期待しております。私たち五役は、「日吉寄宿舍で暮らすすべての舎生の幸福度をいかに最大化するか」を常に問い続けながら、日々の自治運営にあたっております。しかしながら、過去には一部の過激な価値観が組織運営に影響を及ぼし、特定の生き方や考え方以外が暗に排除されるような風潮によって、下級生に不利益が生じる構造も見受けられました。その結果として、日吉寄宿舍を「心から楽しめる人」と「楽しみきれない人」という2つのグループが形成されてしまった側面があります。私たちは、こうした過去に真摯に向き合いながら、すべての舎生が自らの選択を尊重され、安心して生活を営める場として寄宿舍を再建してまいります。

最後になりますが、日頃より多大なるご支援とご理解を賜っております寮和会の皆様に、心より御礼申し上げます。これからも、すべての舎生が寄宿舍での生活を楽しめるよう、五役一丸となって努力してまいります。今後とも変わらぬご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。



【副委員長】萱島 拓也（かやしま たくや）

前期副委員長として委員会運営に携わる中で、私の抱負は下級生まで舎生全体が自治に関わることでできる環境を整えることです。その実現のため、委員長を補佐し、委員長の抱負の実現を目指すとともに、委員会内での円滑な連携を行い、委員会や各下五役内での活動を通し下級生が自治に関わる機会を増やしていく所存です。それと同時に、学生部や管理人と丁寧なコミュニケーションを行い、外部との良好な関係を築くことを目指します。五役として模範たる姿勢を示し、舎生全体の自治に対する意識の向上を目指すとともに、次の代への引継ぎにも力を入れ、今後の円滑な委員会運営にも貢献していく所存です。副委員長としての立場を自覚して、責任ある振る舞いを心がけます。



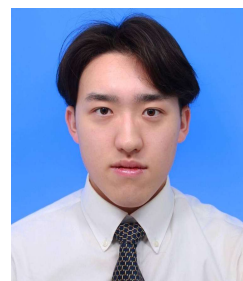
【風紀】大川 世翔（おおかわ せいか）

常識や他人の期待という枠に縛られず、自分だけの自由な生き方を探求したい。好奇心を羅針盤とし、未知の挑戦や多様な価値観との出会いを楽しみ、しなやかに変化し成長していきたい。自分自身の心に正直で、生涯学び続けることで、私ならではの豊かな物語を紡いでいく人生を目指します。



【財務】別所 嶺穂（べっしょ れおん）

前期財務を務めさせていただくことになりました、商学部3年の別所嶺穂と申します。年々高騰する寮費など財務に関する課題だけでなく、寮全体の自治に関する課題が多数存在する現状に対して真摯に向き合い、寮生一人ひとりがより満足できる寮生活となるよう五役全員で協働して活動していきます。残りの期間は限られておりますが、誠心誠意努めてまいります。寮和会および寮生の皆様には、引き続き楽しく円滑な自治寮運営に向け、ご助力いただけますと大変心強く存じます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



【総務】洲濱 清晴（すはま きよはる）

前期総務を務めさせていただきます、商学部3年の洲濱清晴と申します。令和7年度前期五役の私たちは、これまでの日吉寄宿舍における運営上の課題を踏まえ、より良い環境づくりを目指して活動を始めました。限られた時間ではございますが、日吉寄宿舍が安心して過ごせる場所となるよう、力を尽くしてまいります。



日吉寮NOW（現役寮生の近況報告）**①現在の寄宿舍の構成について**

令和7年度は舎生39人(四年会:8人、三年会:11人、二年会:10人、一年会:10人)で、部屋は3人部屋13部屋、自習室1室、多目的室4室となっています。昨年度まで設けられていた2人部屋は、舎生数が約40人に増加したことに伴い、廃止されました。

②行事・イベントの開催状況について

- 1、新歓旅行： 4月12日・13日に長野県軽井沢町で開催されました。旅行は渉外部が主催し、現地で観光や夜の宴会など、多くの楽しいイベントがありました。一年生にとっては初めてのイベントであり、この新歓旅行をきっかけに舎生同士の交流を深めることができましたと思います。
- 2、慶早ハイク： 毎年恒例の慶早ハイクを5月に開催しました。今年も神宮球場ではなくホープ軒を目指して歩き続け、多くの舎生が無事完走しました。
- 3、ダンスパーティー： 今年は例年に比べて女性の参加者が少なかったです。今年の冬に開催されるカクテルパーティーでは、上級生一同、より多くの女性をお招きできるよう努めてまいります。
- 4、寮内運動会： 例年とは異なり、今年は6月に開催しました。参加者全員がへとへとになるまでソフトボールとサッカーを楽しみ、充実した運動会となりました。
- 5、五役企画： 昨年度から引き継いだ取り組みとして、今年も「五役企画」と称して全体企画を実施したいと考えております。また、夏休み明けには寮内でテントサウナを設置できればと考えております。
- 6、寮内キャンプ： 今年も9月末に、奥多摩にある鳩ノ巣バンガローで開催する予定です。

③今後の寄宿舍について

日吉寄宿舍は今、大きな変化を遂げようとしています。私たち令和7年度前期五役は、「すべての舎生が自らの選択を尊重され、安心して生活できる寄宿舍」を目指し、現在制度改革に取り組んでおります。近年、特定の生き方や考え方以外が暗に排除されるような風潮が組織運営に影響を及ぼし、自治の健全性が損なわれる事例が見受けられました。その結果、寄宿舍内では「心から楽しめる人」と「楽しみきれない人」という二つのグループが形成されてしまいました。また、自治の根幹に関わる課題も運営の中で確認されました。さらに令和6年度の新歓期間には、途中退舎を選ぶ新入舎生も現れ、本年4月には寄宿舍外での一件を契機に、学生部との信頼関係にも影響が生じる事態となりました。こうした現状を受けて、私たちは非常事態を宣言し、「寄宿舍における健全な自治」の再構築に向けて、一つひとつ見直しを進めております。私たちは、慶應義塾の掲げる精神と価値観を再確認しながら、すべての舎生が安心して暮らせる寄宿舍を、もう一度築き上げていきたいと考えております。過去を否定するのではなく、学びとして次世代に受け継げるかたちへと昇華させることが、自らに課せられた使命だと私たちは自覚しております。今後とも、日吉寄宿舍のよりよい未来のために、皆様のご理解とご支援を賜れますよう、よろしくお願い申し上げます。